

160907 名古屋市議会総務環境委員会メモ（名古屋市民オンブズマン作成）

アジア大会

総務局長：2026年 共催取り下げる決断

説明する

総務課長：県と一緒に努力する

9月25日OCA総会

立候補の取り下げ 9月5日取り下げ 経緯

森ともお(民進・熱田区)：新聞に「共同誘致継続へ」

いったい何が本当なのか？素朴な思い

招致担当主幹：名古屋市提案 県が承諾 申し出頂いたのは事実。

「市が受け入れた、共同招致決まった」まだ。

今から協議する

森ともお(民進・熱田区)：OCA総会市長は行かない？あり得ないでよいのか？

招致担当主幹：先日申し入れを受け入れたばかり。

当然議会・市民の理解を得てから。それで判断する

森ともお(民進・熱田区)：新聞 全体経費850億 県：市=2：1

委員会で議論は1回もない。

費用が新聞に書いてあるが、議論がなされていない

議論をするのが正当な流れだと思うが。

招致担当主幹：協議が整わず現在

公表できないのであれば共催を白紙にという提案

しっかりと説明いただければ協議可能。

森ともお(民進・熱田区)：市長は9月いくこともない、9月議会で議論されないこともない。

招致担当主幹：その通り

森ともお(民進・熱田区)：2元代表制が軽んじられている

8月30日会談

9月5日 立候補の取り下げ

9月5日 市長と知事会談

明らかに順番が違う

招致担当主幹：知事と市長の対談 8月5日に直接対談している

8月19日 対談している

結果としても回答が得られなかった

事前に会談しなかったわけではない

森ともお(民進・熱田区)：経緯がどうしてもおかしい

国際的な愛知・名古屋の信用

大変違和感

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：報道をみれば誰でも疑問に思う

報道が先行する

資料の読み方 財政フレームが決まれば全てよい訳ではない

掲載せずにバージョン2を出そう

議会に説明できない 予算計上できない

「資料を見せられると順番が違うのではないか」

負担割合決まったからよい、以前の問題

総務課長：金額をいくりにしてくれ、負担割合 重要

市民の皆さま、議会の皆さまに説明責任がある 何度も申し上げてきた

根本 金額を外に出していいか

8月23日までに まとまらなければ共催から降りる

いきなり9月5日に白紙に戻したわけではない

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：駆け引き水面下 「決められずに辞めた」とられかねない

トップ会談やったら提示された 名古屋市がほんならよい

そういうストーリーをやっていない

金額を出して議会に示したい

正式に手をあげられない

誤解を解いた説明してもらわないと

企画調整幹：ビックプロジェクト。費用だけでなく、一步一步説明していきたい

私たちが所管 全体フレームはいくら、経費負担はどれだけ。

精力的に詰めたい

支える私たちは努力してきた

全体割合も示されないと次に進めない

県の人に伝えたが、なんとかご理解いただきたい

柴田民雄(共産・昭和区)：この委員会で議論ははじめて。

3月29日 JOC公募前倒し

OCA 8年前 10年前の今年決めたい

決めたのはJOCかOCAか

総合調整室長：

柴田民雄(共産・昭和区)：主催者がOCA

総合調整室長：国内候補 10年前まで

日本国内開催 有利

柴田民雄(共産・昭和区)：JOCの判断で手土産に持って行った方が有利

OCAの意志ではないか？

総合調整室長：JOCとOCAのやりとりについては承知していない

柴田民雄(共産・昭和区)：9/25に開催地決定予定と記載

担当主幹：3月OCA決まっていない

7月OCA・JOC視察 9/25決まることがあり得る

9/25予定と書いた

柴田民雄(共産・昭和区)：積極的に働きかけているのはJOC

それならOCAも9/25決められるということによいか

担当主幹：7月視察の際に示唆があった

OCAとJOCのやりとりは分かりかねる

柴田民雄(共産・昭和区)：条件変更した場合、決定されない場合があるによいか

担当主幹：条件が変わった場合、承知していない

柴田民雄(共産・昭和区)：5月13日になぜ手をあげたのか

どの程度の規模 まるで整っていない 委員会審議されていない

何のため、どうして動機・目的

担当主幹：アジア競技大会 地域への振興

JOC理事会 前倒しで公募が適切

開催経費 早急に進めていく

まずは立候補した

柴田民雄(共産・昭和区)：地域振興に寄与する

スポーツ振興 健康増進 全力を挙げる

「地域振興に寄与する」誰が判断したのか

市民の意見を反映するプロセスがあったのか

担当主幹：立候補応募については市長と知事で総合的に判断した

柴田民雄(共産・昭和区)：民主的な手続きの段取り

市民の代表者である議員が議論して 市民の意見を拾い上げ、

「負担をしてもよい」納得して立候補すべき

順序が逆立ちしている

9月5日 この間の経緯で当然

9月25日までに提案説明、議論、合意形成ができるのか

私にはとてもできないと思う。

今後どういうふうに市民に説明するのか

いつまでに合意形成するのか

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：そうなるといけないから詰めてきたんだろ

急場な追加ではなく

思い叶わず 冒頭言った

「拙速だ」

OCAとJOCの関係 分かるわけない

市：真摯に調整してきた

8月中に所管事務調査をしようとしていた

9/13 立候補の最終準備

それがかなわないため

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：3月 答弁

詳細な議論

示していないわけではない

本会議で答弁

聞いてなくて「聞いていない」はおかしい

明確にしないと

総務局長：藤田委員ご指摘のとおり

政治決断 3月30日 5月期限

手をあげてからでも総額いくらにするのか議会市民に説明

ご理解を得てから 9/25 決まる可能性高い

県の方で言うことを聞いてくだされなかった

その前提で

柴田民雄(共産・昭和区)：3月10日市長答弁

なぜ2026年なのかは説明がなかった

今回大きなチャンス 手をあげた

9月25日までに市民に説明できるとは思えない

総務局長：9月25日にむけてどうするか

喜んで手を下ろすわけではない

是非やりたい

時間がなく大変厳しい状況

最終期限 8月23日に延ばした

苦渋の決断 精査しないと行けない

県から提案を受けた ようやく同じ土俵に乗った

議会の皆さまに説明して、「これならいける」

名古屋市局長会議 推進本部 ではじめてGO出せる

情報は全部出したい

柴田民雄(共産・昭和区)：以上です

成田たかゆき(自民・天白区)：今日の所管事務調査は何のために開かれているのか

いまいち理解できていない

調整幹：ぜひ推進したい

議員は市民の代表 キャッチボールしながら

9/5 取り下げ これすらも議員に説明できなかった

ご理解いただきながら経過を説明 次のステップに進むため

成田たかゆき(自民・天白区)：今後の予定 ないような話に聞こえる

何が起こるか分からない

一定の期待を持てるのか

総務局長：今後内容に聞こえたのなら申し訳ない

「一緒にやってみましょう」が第一

市長知事と話をする

知事は海外、9月13日国内候補地決定

決してあきらめたわけではない

成田たかゆき(自民・天白区)：愛地球博、COP10などビックプロジェクトやってきた。

この2日間、2転3転 対立しているのではないか

議会も市民も混乱している

総務局長：前向きにきちんとした対応

金庭宜雄(公明・守山区)：これまでの経緯

大会に手をあげる 政治責任 政治判断

議会はその後に財源フレーム 条件としてだして議論し精査

この後は 様々な議論をして整理して議会に提示されることを期待する

総務局長：その通り

うかい春美(民進・中村区)：ビックプロジェクト。説明する。

5月18日委員になった 今日初めてなった。

何も聞いていない人もいる

機会はあった。承知推進本部。

概要、仕組みを言うこともあった

8月9日 案1, 案2

ビックプロジェクトだからこそ市民・議員・議会に丁寧にやっついていかないと行けない

少しずつの進展 丁寧に進めて

市民にいくつしてもよい

子どもたち、市民に希望を抱かせるもの

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：新聞報道引用 850億円

運営経費 440億 競技場仮設 100億 選手村 300億円

県：市＝2：1 400億：200億

試算をしたとき 一般財源

あとから膨らんでくる 一番心配

慎重にやりたい

膨らんでいったらどうなるの？

調整幹：東京オリンピック 当初 7000 億→3 兆円

膨らみを止めないといけない

一定数字を示して積算も示して、妥当かどうか

知事の方からも不確定要素が多いと

現時点ではアッパー

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：850 億円アッパー

一般会計から公費負担

一般会計公費負担 民間から集めるのなら集めないといけない

25 日 市長が行くというはなしがあるが、早急という指摘

今後細かいこと 議会代表がいくか

仮に共催 15 日が来た場合 名古屋市から誰も行っていない

関係者が誰も行かないのはちょっとどうかと思うが

部長：委員ご指摘の通り 適切に判断する

やりたいと思っている。

協議をしてできれば共催に戻りたい

事務方は総会に出席して情報収集してはどうかと思っている

ふじた和秀(自民・瑞穂区)：知らん顔は誤解を招く